

日付	タイトル	内容	SDGsナンバー
2020年～	ペットボトルキャップ	ホームゲーム会場ではペットボトルキャップの分別・集荷を実施しています。また選手が練習時に飲む飲料のキャップやグランパスサッカースクール生から集まったキャップ等と合わせて寄付し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて、海外の子供たちへワクチンを支援いたします。	1,3,11
2020年～	エコステーション	毎試合、スタジアム内のゴミをボランティア・企業と連携して分別。	11
2020/9/5	クイズラリー	SDGsをもっと身近に、興味をもっていただくことを目的に、クイズラリーを実施しました。	4
2020/9/5	9/5(土)鹿島戦『グランパスSDGsアクション』	ご来場にお客様に、スタジアムイベントを通じて、SDGsとは何があるのか、自分なら何ができるのかを、認知し、行動していただけるよう、さまざまな角度で、イベントを実施しました。	17
2020/9/5	「とよたSDGsパートナー」登録	名古屋グランパスは、豊田市と共にSDGs(持続可能な開発目標)の達成、持続可能なまちの実現に向けて取組等を実施、協力する「とよたSDGsパートナー」に登録していただきました。	17
2020/9/5	『名古屋グランパス選手会プロデュース「エコバック」売上利益の半分を医療機関へ寄附』	名古屋グランパス選手会では、クラブがSDGsの活動に取り組む中、選手会としてもSDGsを踏まえた商品を開発したいという思いから、太田宏介選手と長谷川アーリアジャスール選手が発起人となって買い物の際にレジ袋に代わって使用できる「エコバック」をプロデュースし、クラブオフィシャル商品として販売しました。なお、この商品の売上の半分は、名古屋グランパス選手会の意向により、愛知県内の医療従事者への支援に充てられました。	3,11,14,17
2020/9/5	「名古屋グランパスSDGsパートナーシップ」新設第1号企業にリネットジャングループ	都市鉱山リサイクルを通じた循環型社会の構築に貢献する取り組みとして、不要パソコンや携帯電話、スマートフォン回収・リサイクル活動を推進しました。	3,4,11
2020/9/9	9/9(水)横浜F・マリノス戦『グランパスSDGsアクション』	ご来場にお客様に、スタジアムイベントを通じて、SDGsとは何があるのか、自分なら何ができるのかを、認知し、行動していただけるよう、さまざまな角度で、イベントを実施しました。	17
2020/9/19	オンラインディフェンスアクション「#防災キックオフチャレンジ」	名古屋市消防団連合会とsocial football COL0と連携し、サッカーをしながら防災を学ぶディフェンスアクションをオンラインで実施。ボールタッチをしながら、防災備蓄品を10個答えるゲームを動画で投稿。様々な動画を投稿していただきました。	4,11
2020/10/1	おにぎりアクション	SNSIにおにぎりの写真投稿1枚につき、給食5食分がアフリカ・アジアの子どもたちに寄付される活動に参加しました。	1,2,3,10
2020/10/2	食育講演	栄養アドバイザーの森裕子による「食事」の大切さを伝える食育講座。昨年はコロナ禍でも実施できるオンライン食育講座も始めました。飛騨市・南風原町の子どもたちにも、サッカー選手も実践しているバランスの良い食事や「食」の大切さについて話しました。	3,4
2020/10/2	10/2(金)飛騨市 × ポッカサッポロ × 名古屋グランパス『食育オンライン授業』	10月2日(金)飛騨市立古川小学校で、飛騨市 × ポッカサッポロフード&ビバレッジ × 名古屋グランパスの三者協働の『食育オンライン授業』を実施しました。飛騨市立古川小学校の3年生3クラス(80名)に向けて、名古屋グランパス栄養アドバイザーの森裕子(管理栄養士)が45分間の食育授業を行いました。	3,4
2020/10/28	10/28(火)名古屋立高木小学校「名古屋グランパス ヨロコビプロジェクト」千葉和彦選手、三井大輝選手オンライン交流会実施	子ども達が、プロサッカー選手の子どもの頃の「夢」や「希望」、これまでの経験や思いなどを聞くこと、そして選手との交流が、将来の目標を考える機会となることを願い実施しました。	4
2020/11/27	「名古屋グランパス ヨロコビプロジェクト」～豊田市立加納小学校をアカデミーコーチが訪問～	11月27日(金)、12月2日(水)・3日(木)の3日間、ホームタウンである豊田市の加納小学校をアカデミーコーチが訪問しました。子どもたちが将来を考える上で、自分の可能性を知ってチャレンジし、成長していくきっかけとなることを願い実施しました。	4
2020/12/11	JT東海支社様とのパートナー契約締結のお知らせ	SDGsパートナーとして、ホームタウンにおけるSDGs活動の推進を協働しました。JTが日本全国で実施する清掃活動「ひろえば街が好きになる運動」を試合会場でも実施しました。	17
2020/12/12	12/12(土)横浜FC戦「モバイルトイレ」設置のお知らせ	12月12日(土)に開催される明治神宮杯J1リーグ第32節・横浜FC戦(14:00キックオフ@パロマ瑞穂スタジアム)の試合会場に、車いすをご利用の方が外出先で安心して使える移動型「モバイルトイレ」を設置しました。	10,11
2021/1/23	名古屋立一柳中学校、名古屋立あずま中学校、みよし市立黒笹小学校 キャリア学習へ参加しました。	ホームタウンにある3校で実施されたキャリア学習に参加しました。キャリア学習は、子どもたちが将来について考えるきっかけ作りを目的とし、様々な業界のプロフェッショナルが講師となり実施される特別授業です。	4
2021/2/2	2021名古屋グランパス沖縄キャンプ 南風原町連携事業「檜崎先生の中学校訪問」	2月2日(火)に檜崎正剛CSF(クラブスペシャルフェロー)が、南風原町立南星中学校と南風原町立南風原中学校を訪問し、夢や目標を持つことの大切さを伝える特別授業を実施しました。	4
2021/2/3	2021名古屋グランパス沖縄キャンプ 南風原町連携事業「森裕子栄養アドバイザーオンライン食育講座supported byポッカサッポロフード&ビバレッジ様」	2月3日(水)、2月4日(木)の2日間に分けて名古屋グランパス栄養アドバイザー森裕子が南風原町の4つの小学校(南風原小学校、津嘉山小学校、翔南小学校、北丘小学校)の6年生約560名に向けて、オンライン食育講座を実施しました。	3,4
2021/4/3	グランパスSDGsアクション～試合会場に「捨てるを活かす」エッグブランター展示	県立猿投農林高校「捨てるを活かすプロジェクト」の学生が作った、エッグブランター(多肉植物・ポプリ)の展示を名古屋グランパスの4月・5月のホームゲーム開催時に豊田スタジアムで実施しました。このエッグブランターは、4月22日のアースデイ(地球環境を考える日)・5月30日のゴミゼロの日の取り組みとして、校内で生産されて捨てるはずだった卵の殻・廃材を活かして作られた作品です。	11
2021/4/29	ホームタウンの子どもたちを笑顔に！ひとり親家庭の子どもたちへ食品を届ける「フードドライブ」を実施します！～グランパスSDGsアクション～	名古屋グランパスは、認定・NPO法人セカンドハーベスト名古屋・様、及び、社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会・様と連携の上、家庭で余っている食品を集めて寄付する「フードドライブ活動」を実施しました。フードドライブとは、家庭で食べきれず余っている食品を、企業・個人が持ち寄り、生活に困っている個人や福祉団体へ提供する、「もったいない」を「ありがとう」に変えるなどにも参加いただける社会貢献活動です。選手・スタッフ・当日ご来場のお客様約60組の方から集めた86.6キロの食品は社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会様を通じて109世帯のひとり親家庭に届けられました。	1,2,3,4,11,17
2021/6/15	豊田市、みよし市内の保育園・幼稚園・こども園への巡回指導	2021年の5月中旬から6月中旬にかけて豊田市、みよし市内の約90の園にて、年長さんを対象としたサッカーの巡回指導を実施し、約3,000人にご参加いただきました。	3,4
2021/6/22	名古屋青年会議所と連携し、小学校でのICT教育推進を実施	シルバーパートナーの名古屋青年会議所が取り組む「ICT社会を推進する「人」を育成する事業」の「ICT教育推進ナビゲーター」にグランパスくんが就任しました。グランパスくんが小学校の教材に登場するとともに、小学校で実施されたオリジナルプログラム授業に参加します。	4,17
2021/7/17	「名古屋グランパス ヨロコビプロジェクト」～名古屋立桜丘中学校をアカデミーコーチが訪問～	ホームタウンである名古屋市の桜丘中学校での道徳授業に吉武 剛U-12コーチが授業を行いました。	4
2021/8/4	『名古屋グランパスSDGs ACADEMY』スタート！	名古屋グランパスと企業や自治体等の様々な方々と連携して地域課題の解決に向けた取り組みを行います。名古屋グランパスU-18の選手とともに「アイデアセッション」を行うことで、多世代が関わる場を通じた多様なアイデアのタネを創出し、クラブとともに実現します。さらにU-18の選手にとっても様々な方々と接することで「社会性のある選手」へと成長してもらうことを目指します。	17
2021/8/15	「アルミカップの水平リサイクル」を国内プロスポーツチーム初導入!!「鯨の大祭典」ホームゲーム飲食店では「環境配慮型アルミカップ」で提供します!!	「鯨の大祭典2021」期間中の場内・場外飲食店では、ユニバーサル製で再生アルミ原料により生産された名古屋グランパス特別デザイン「環境配慮型アルミカップ」でのアルコール飲料の提供を実施しました。環境負荷低減を目的に、限りある資源を循環して活用する「循環型社会」の実現に取り組みしました。	11,12,14,17
2021/9/1	ペットボトルキャップ回収キャンペーンsupported by コプロ・ホールディングス	スタジアムで実施しているペットボトルキャップの回収に賛同いただき、コプロ・ホールディングスのサポートの元、新たに回収BOXを設置しました。	1,3,11